

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【公表番号】特表2003-511735(P2003-511735A)

【公表日】平成15年3月25日(2003.3.25)

【出願番号】特願2001-530619(P2001-530619)

【国際特許分類】

G 02 B 5/04 (2006.01)

G 02 F 1/13357 (2006.01)

【F I】

G 02 B 5/04 A

G 02 F 1/13357

【手続補正書】

【提出日】平成19年8月31日(2007.8.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1面と、

前記第1面に形成されるプリズムアレイであって、各々が第1プリズム構造を有する複数の第1プリズムと、各々が該第1プリズム構造とは異なる第2プリズム構造を有する複数の第2プリズムとを含むプリズムアレイと、

前記第1面の反対側の第2面と、

を具備し、前記第1面に入射する光線が、前記複数の第1プリズムと前記複数の第2プリズムとによって好適な視軸方向に屈折および反射されること、

を特徴とする光学転向フィルム。

【請求項2】 第1面および第2面を備える光透過性光学フィルムシートと、

前記第1面に形成される複数の第1光転向プリズムと、

前記第1面に形成される複数の第2光転向プリズムとを具備し、

前記複数の第1光転向プリズムと前記複数の第2光転向プリズムとが、前記第1面にプリズムアレイとして配置され、

前記複数の第1光転向プリズムが第1プリズム構造を有し、

前記複数の第2光転向プリズムが、前記第1プリズム構造とは異なる第2プリズム構造を有し、

前記複数の第1光転向プリズムと前記複数の第2光転向プリズムとが、複数の第1プリズム群と複数の第2プリズム群とに編成され、

前記第1プリズム群と前記第2プリズム群とが、複数の第1プリズムおよび第2プリズムのパターンで、前記プリズムアレイに配置されていること、

を特徴とする光学転向フィルム。

【請求項3】 入力面と出力面とを有し、該入力面に投射された光線を減衰全反射により、該出力面に対する視射角で該出力面から抽出する光ガイドと、

前記入力面に結合されて前記入力面に光線を投射する光源と、

前記光ガイドの前記出力面に光学的に結合される第1面と該第1面の反対側の第2面とを有する転向フィルムと、

前記転向フィルムの前記第1面に形成されるプリズムアレイであって、第1プリズム構造を有する複数の第1プリズムと、該第1プリズム構造とは異なる第2プリズム構造を有

する複数の第2プリズムとを含み、前記光線を前記視射角から照明装置の視軸に略位置合わせされた角度に方向付けるように配置されるプリズムアレイと、
を具備することを特徴とする照明装置。